



2020年2月11日発行

たかやんがやりたいこと

1. 子どもたちが自由にボール遊びできる公園を増やし、ワンコも遊べる公園を作る!

新座市内の児童公園の殆どが小中学生のボール遊びが禁止されています。公園の原則は誰もが自由に使っている筈。お年寄りのゲートボールはOKで元気な子どもたちがボールで遊べないのはいかたがうでしょう。確かに危険なことはあるでしょうから、子どもたちが学校に行っている間はお年寄りと幼児を優先に、そして子ども達が学校から帰ってきたら、今度は子ども達が優先で自由に公園で遊べる。そんな仕組みを作りたいと考えています。予算はゼロ円。できそうでしょ? ワンコの方は、ハードルが高いかも知れませんが、市内にはドックランが無いのですから、これも時間や曜日、そしてドックランができそうな公園を決めてトライする価値はありそうです。

ワンコ達は家族、子どもと同じように大切なのですから、ワンコ達が遊べる場所も知恵を出して確保したいな。そう思っています。

2. 多すぎる学校の課題を減らして、学力UP!

市教委が認めているように新座の子ども達の学力は2極化しています。

それなのに、学校は定期テスト前後に膨大な量の課題を提出させているのですから、酷い話です。テストでいい点を取っても課題で評価が下がるので子どもたちは課題から逃げられません。どんな子にも、その子にあった「勉強法」がある筈なのに、それができないから睡眠負債に陥り無理をするので伸びないのです。

「内申」という言葉を学習指導や生徒指導に使うのは「脅し」であって「教育」ではありません。

やらされる勉強ばかりさせられていると「脳」が「勉強嫌いの脳」になってしまいます。

不登校の子も含む全ての子に同じ課題、しかも大量の課題を出させている学校は時代遅れです。子どもたちの「脳」と「未来」の為にみなさんの力をかしてください!!



教育は愛だ!

たかむらともや

たかやん

「たかやんの応援団」で 🔍 検索

担当責任者 / 新座市石神3-19-32-106 高橋ひとみ 印刷所 / 新座市新座1-7-17 コスモ企画

たかやんのプロフィール

1954年、港区青山生まれ。本名 たかむらともや 新宿区立西戸山小中学校卒。中学1年の3学期からテニスをはじめ、石神井高、北大でもテニスには燃えたが勉強はしなかった。大学3年の冬、突然「教師」を目指しはじめ猛勉強し合格。 1977年4月新設校新座五中に赴任。五中・六中・二中で21年間担任を続け理科・数学・国語・英語・体育などの複数教科を担当する。その間、幻の学級通信「一生懸命」を毎日書き続ける。

現在は石神三丁目の「たかやん塾」で中高生と共に学んでいる。市民と語る会代表。

安倍自民党政権と真っ向勝負しようとしている令和新選組の山本太郎を勝手に応援している。

今回の選挙が安倍自民党政権を倒すきっかけになることを期待して7つの駅、9か所で早朝の駅立ちを続けている。力をかしてください!!

③ タカヤンがやりたいこと2

3. 保谷・朝霞線より、溢水対策を優先する

当たり前のことですが、黒目川や柳瀬川が氾濫して、**家の中に汚水が入ってきたら、一巻の終わりです**。取り返しがつかないことになります。住民が反対している大型道路の建設を優先させるなど、もってのほかなのです。

国が50%県が40%市が10%の負担ですが、**400億を超える建設費**は我々の税金です。何を優先すべきなのか、小学生でもわかりそうです。

4. 子ども達を受動喫煙・香害から守る

子ども達の脳を守ることに神経を使いたいものです。煙草の煙は勿論有害ですし、洗剤・柔軟剤・農薬などに含まれる香成分はマイクロカプセルが破裂することで飛び散ります。それを吸うことが子ども達の**脳神経に危険**なのです。花粉が見えなくても花粉症になるように、見えない煙やマイクロカプセルで子ども達の脳や神経を傷つけないようにしなきゃです。

5. 学校やPTA、町内会で悩む人の力になる

学校に関する相談は勿論ですが、PTAや町内会といった「任意団体」に関する相談も増えてきています。僕自身はPTAにも町内会にも入っていません。息子の小学校のPTAでは4年間、執行部も経験しましたが、PTA本来の姿ではないと感じ、中学校では加入しませんでした。一番驚いたのは「加入届」がないことでした。「任意団体」なのに自動的に**全員加入**は完全にアウトです。

議会では「町内会に入らないと市の広報」を配布しない！という仕組みに噛みつき、全町内会の過去の世帯数の矛盾をつき、**補助金の水増し請求を明らかにした結果、市は広報を全戸配布をする仕組みに変えた**のです。

PTAや町内会に加入しない人達が、何らかの不利益を被るような社会はおかしい…僕はそう思っています。そして、加入したとしても…安倍政権のせいで、この20年間の実質賃金が下がりまくり、日本全体が貧乏になっている今、誰だって仕事が優先、自分の生活が優先です。「**PTAや町内会**」の仕事をする余裕などなくて当たり前です。勿論、PTAや町内会で役員をやる方達の負担を減らすよう、学校や市に訴えていきます。

③ タカヤンがやりたいこと3

6. 市長・議長の公用車を廃止して先生達の駐車料を無料に戻す

町内会費の補助金と同じように、この問題にもただ一人疑問を投げかけ続けています。「財政難」といいながら、2台の公用車には**年間1650万もの税金**を投じているのです。(10年で1.6億)

その一方で学校の先生達からは年に18000円の駐車料金を徴収しています。只でさえ新座の学校は人気がないのに、駐車料金が有料ということで、**致命的な不人気**になっています。

我々の時代よりも仕事の量は遥かに増えているのに、賃金が下がっているのです。「**やってられない!**」「**何とかして!**」という声が彼方此方から聞こえてきます。駐車料金による市の収入は850万程です。(公用車1台分ですよ。)

7. 大型開発より保育環境を整える

「待機児童を無くす」と選挙の公約に書いた方が多くいたように思いますが、実際には議会で大型開発に賛成していました。財政難なのに大型開発は100億単位での支出になりますから、待機児童に十分なだけの保育園が建つ訳はないし、保育士の方の給料や学童保育室の環境や指導員さんの待遇が改善されるのは難しくなります。**待機児童は待ったなし**なんです。

8. ブラック校則を廃止、置き勉、通学バックを自由にする

新座の学校にも「ブラック校則」があります。下着の色まで指定するのはおかしいですよ。勉強の仕方は人それぞれですから、置き勉は当たり前です。それを決めるのは**子ども達自身**です。六中は女の子もズボンでの通学がOK、1年生の**通学バックも自由**になりました。素晴らしいことです。重い教材を毎日背負うのですから、バックパック型でないと子ども達の背骨は湾曲していきます。**子ども達の体に合ったバックで通うことに賛成の方、応援をよろしくお願いします!**

9. 安倍政権を倒す、きっかけにする

全ての選挙を安倍政権を倒すきっかけにしましょう。経団連に媚を売り、消費税を増税し、日本の**経済・農業・教育を破壊し、国民を貧乏にするような政権**は早く倒さなきゃ!!

